



第2回 宮崎県内畜共進会  
 しいば

第85号

平成29年2月

# 議会だより

発行 宮崎県椎葉村議会  
 編集 議会だより編集委員会  
 〒883-1601  
 宮崎県東臼杵郡椎葉村大字  
 下福良1762番地1  
 TEL (0982) 67-3209  
 村内無料電話7-67-0091



12月定例会 ○○○○○○○○○(2~3)

一般質問 ○○○○○○○○○(4~6)

議員活動報告 ○○○○○○○(6~7)

議会の動き ○○○○○○○○○○○○○○○○○(8)

# 平成28年 12月定例会

平成28年12月定例会は、12月8日に開会し、1件の同意、25件の議案(うち補正予算8会計)を可決しました。  
一般質問には5名が登壇し、1日間で閉会しました。

## 補正予算

会計名	補正額(千円)	補正後の予算額(千円)
一般会計(第5号)	123,862	5,304,433
国民健康保険特別会計(第3号)	△24,540	525,550
簡易水道事業特別会計(第3号)	△321	51,348
国民健康保険病院事業特別会計(第3号)	0	558,176
電気事業特別会計(第2号)	26,315	170,205
介護保険事業特別会計(第3号)	2,455	366,637
後期高齢者医療特別会計(第3号)	△1,021	86,543
ケーブルネットワーク事業特別会計(第2号)	1,702	62,338

## 補正予算の主な内容

1. 林道施設災害復旧事業 …… 62,441千円追加
2. 道路橋りょう災害復旧費 …… 37,000千円追加

## ●12月定例議会で決まったこと

### ○同意名

1. 椎葉村教育委員会の選任の同意

### ○議案名

1. 平成28年度椎葉村一般会計補正予算(第5号)
2. 平成28年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
3. 平成28年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)
4. 平成28年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第3号)
5. 平成28年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第2号)
6. 平成28年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第3号)
7. 平成28年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
8. 平成28年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第2号)
9. 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
10. 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
11. 椎葉村教育長の給与、勤務時間その他勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例
12. 議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例

- 1 3. 東白杵行政不服審査会の共同設置
- 1 4. 工事請負変更契約の締結について  
(平成27年度 27年災第104号 2-1工区 村道間柏原尾崎線道路災害復旧工事)
- 1 5. 工事請負変更契約の締結について  
(平成27年度 27年災第104号 2-2工区 村道間柏原尾崎線道路災害復旧工事)
- 1 6. 工事請負変更契約の締結について  
(平成28年度 村道木浦線道路災害応急本工事)
- 1 7. 村道路線の廃止について
- 1 8. 村道路線の認定について
- 1 9. 椎葉村営住宅設置条例の一部を改正する条例
- 2 0. 椎葉村山村定住住宅の設置、管理及び譲渡に関する条例の一部を改正する条例
- 2 1. 椎葉村農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例
- 2 2. 農業委員会の選挙による委員の定数条例を廃止する条例
- 2 3. 椎葉村農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例を廃止する条例
- 2 4. 椎葉村農業委員会の選任による委員の議会推薦委員に関する定数条例を廃止する条例
- 2 5. 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

## 平成29年 第1回臨時会

**平成29年1月12日に第1回臨時会を開催し、4件の議案(うち補正予算2件)を可決しました。**

### 平成28年度 補正予算

会計名	補正額(千円)	補正後の予算額(千円)
一般会計(第6号)	97,844	5,402,277
国民健康保険病院事業特別会計(第4号)	2,989	561,165

#### 補正予算の主な内容

- 1. 平寿園新設に伴う備品購入 …… 6,658千円
- 2. 旧仲塔小学校改修工事 …… 84,186千円

#### ○議案名

- 1. 備品購入契約の締結について  
(平成28年度 椎葉ツヅラ・椎葉桑の内・椎葉財木・椎葉中 崎局携帯電話等エリア整備事業電気通信設備物品購入)
- 2. 工事請負契約の締結について  
(平成28年度 台風16号 奥地林道中の八重～夜狩内線1号 箇所 林道施設災害復旧工事)

# 村長に聞く! ~ 一般質問 ~



岡村正司 議員

質問

## 家族介護者の負担を軽減するための支援策について

問1

介護者、要介護者の共倒れを防ぎ、良質な在宅介護を継続するための、村独自のサービス事業の充実を含め、医療介護の連携推進や介護サービスの充実、地域の見守り等のさらなる生活支援策を図る必要性について伺う。

答1 村長

在宅介護は介護度に応じて様々な支援はあるものの介護者の負担は大きいものと認識している。対策の一つとして、平寿園の増床(長期10床増の60床、短期6床増の16床)が負担軽減につながると考える。

平成37年には高齢化率が50%近くになることが予想されるため、現在の支援と併せて必要な支援を検討していく。

討していく。

問2

認知症に伴う介護施策への取り組みと、若年層・介護未経験者に対する意識啓発や情報提供を積極的に展開し、介護への関わり経験を早い時期から打ち立てる必要性について伺う。

答2

介護は一番の重要課題である。介護者の意見を聞き、状況を把握しながら、若年層や介護未経験者への意識啓発と情報提供等に取り組む。



椎葉信紘 議員

質問

## 本村の伝統的民俗文化の継承発展について

問1

本村の歴史的に貴重な財産である建造物や、村民の暮らしに直接結びつく伝統行事のあり方について、今後の発展のためにどのように再構築するかの検討が必要であるかと思われる。

未だ歴史的遺産が手つかずのままになっている「旧庄屋・屋敷跡」、柳田国男ゆかり「旧中瀬邸」、民謡、駄賃付けの馬方達が行き来した「街道」、また各城跡、橋等々はやがて歴史の波に飲み込まれて、原型の姿さえ消えてしまうのではと危惧をしている。

これらの史跡ともいべき文化財産の保護管理には財政的裏付けも必要であるが、調査の見直し、せめて村独自の指定文化財として認定登録し、村内の住民はもとより村外にも情報発信していくことが重要であると考えます。

現在、柳田国男ゆかりサミットも本村では立ち消えになっている現状であるが、村史跡としての認定を含めた取り組みの観点から、柳田国男ゆかりサミットが消滅した経緯と民俗学発祥の地としての復活のリーダーシップをとる考えはないか伺う。

答1

教育長

サミットについては一応の目的を達成したことにより開催を望まない自治体が生じたため終了した。サミット復活は考えていない。

問2

文化的価値の高い「旧中瀬邸」の存続について、村史跡に認定するための村文化財保存調査委員の働きを機能させる考えはないか伺う。

答2

中瀬邸のような民家は村内に多く存在するため文化財指定は困難。史跡は認定されなくても多くの人が認知すれば史跡だと考える。文化財保護調査委員会を活用し村内を調査する必要がある場合は、計画的に対応していく。

問3

歴史・自然といった文化的風土を醸成するための教育行政に取り組む時期にきていると思うが、椎葉ならではの取り組みについて伺う。

答3

現在は、方言調査と神楽の翻刻を行っているが、今後も文化的要素があるものについては、専門家を導入して記録保存に努めていく。





那須重美 議員

質問

## 国民健康保険の一元化に向けた取り組みについて

問1

平成30年度に国保事業が県内一元化され、県の運営方針が本村に大きな影響を与えると考えられますが、運営方針に対してどのような体制で取り組むのか伺う。

その場合、公平性が求められるが、統一料金、統一サービスなど、本村の国保運営上、どのような課題、影響があるのか伺う。

答1

村長

平成30年度から県が中心的役割を担い運営する。現在標準化に向けた取り組みがなされ29年度には具体的な方針が決定する。市町村の事務に大幅な変更はない。本年度に医療給付費及び国保税の試算を行い国に報告する準備を県が行っている。現在協議中ではありますが、今後も必要な情報を示していきたい。

問2

現在、国保加入者の負担は大きく、特に自営業、年金生活者、非正規労働者におきましては厳しい実態である。

改善のためには、所得を基準とした算定基準に改める必要があると考える。今後、算定に対して協議される場合、

本村の現状を反映すべきと思われるが見解を求める。

答2

標準保険料率を算定するための資料を県に提出している。本村は県下で一番保険税が低いが、県からまだ示されていないので、しばらくお待ちいただきたい。

問3

医療給付費等に必要経費は、国保税として被保険者から徴収され、負担が高額となればさらに厳しい現実となる。平成29年度に方針決定ということですが、所得等考慮して今後の審議に反映されればと思います。

一元化に伴う行政への支援策等もあるようですので活用すべき。今後、議会、村民等へのお示しも併せて村長の見解を求める。

答3

保険税算定は、これまでの各市町村の算定基準や納付額を重要視すると思われる。行政への支援は、完納が条件であるので、滞納がないように努めていく。



河口吉弘 議員

質問

## 三歳未満児保育所の早期整備を!

問1

安心して子供を産み育てることができる、女性が安心して働ける環境づくりのためには三歳未満児を預かる保育所整備は不可欠。乳幼児保育所の整備は村民の切なる願いであり、村政の重要かつ喫緊の課題。平成29年度予算にどのように反映していくのか。

答1

村長

三歳未満児の保育を実施する計画である。現状では、広範な地域性により施設の集中化が困難であることや国の基準を満たさないため計画期間内の実現を目指す。

平寿園跡地の活用を含め現在検討中である。近いうちにその方向性を決定する。

問2

村長は、宮日新聞の取材に対して、「来年7月までの任期を村民のために死にものぐるいでがんばりたい。男女共同参画社会実現のため、保育環境整備に取り組む」と述べていた。

この記事を見て、保育の必要な乳幼児を持つ保護者は、平成29年度にも三歳未満児の保育所ができると期待したのではないか。この切実な願いに応える決意表明をしていただきたい。また、具体的にはいつ頃に施設

整備をしたいと考えているのか示していただきたい。

答2

年度内に結論を出し、平成29年度予算に反映させる準備をしている。

介護・子育ての課題解決のため、次回も立候補させていただき、引き続き村政を担う意欲であるのでご理解をいただきたい。

質問

## 上椎葉児童館の移転について

問

現在の上椎葉児童館は送迎時の車の混雑、急な坂と階段、雨天時や降雪時、冬期の早い夕暮れなど、危険性が高いことに加えて親子の負担が大きい。平寿園跡施設の有効活用の一つと考えるが見解を。

答

平寿園跡地は検討委員会で協議を進めているが、地理的条件を考えると平寿園跡地への移転がふさわしいと考える。早期解消に向け努力する。





椎葉芳一 議員

## 質問 世界農業遺産 認定後について

**問** 認定を受け1年を迎える。農林業または地域に伝わる伝統文化等、今以上に研究が必要と考える。中でも伝統的に継承されてきた「焼畑農法」による「そばの栽培」が今後も継承されていくものとする。認定後に、村内でも焼き畑を考える地域があると聞いているが、村としては、この「焼き畑農法」を守り継承していくためにどのような計画があるか伺う。

**答** 村長 夜狩内地区で新たな継承会が発足した。来年度は新たな地区で取り組み検討がなされていると聞いて

いる。地域の有志者による新たな取り組みは大変喜ばしいこと。

村としては、焼き畑の普及と作業等の支援を行っていく。あわせて、遊休農地を活用した雑穀栽培の奨励を行い、面積拡大を図り、伝統農法・在来品種への理解、醸成に努め維持継承につなげていきたい。



## 議員活動報告

### 総務文教常任委員会活動・学校訪問 11月16日

委員長 岡村 正司

本年度に整備された学校施設及び熊本地震で被災した学校の整備状況調査を行うため、尾向小学校、椎葉小学校、松尾小学校の3校を訪問しました。

一部において、今後も注視が必要な箇所が見られたが、各学校とも改修・補強補修、補修工事により対応がなされていました。

学校生活における環境整備は、子ども達の学力向上を目指す上で基礎となるところであり、行政においては、今後とも引き続きソフト面も含めて推進に努めていただくことを願うものであります。



### 村道認定調査及び請願調査 11月21日

産業福祉常任委員長 椎葉 芳一

本年度において村道に認定される予定の村内5路線の調査を行政立ち会いのもと実施しました。5路線とも認定は適当であると意見の一致を見たところであります。

また、9月の定例会において「村道山久保線の舗装」の請願書が提出されたことにより、現地調査を行い、舗装整備が必要であるとの意見により採択し、12月定例会において承認されました。



## 公民館長との意見交換会 11月28日

議会改革特別委員長 椎葉 邦博

村内10公民館長の皆さんと意見交換会を開催しました。各種団体との意見交換や議会のテレビ中継実施など、議会としてこれまで取り組んできた活動内容の説明を行いました。特に9月から実施した議会中継については、高い評価をいただきましたが、発言が聞きとりにくいなどの意見・要望も出されました。また、地域づくり懇談会へ多くの議員が出席して地域の意見を聞いてほしいとの意見も出されました。

## 集落支援及び福祉施設整備特別委員会現地視察

11月30日

副委員長 椎葉 藤香

平寿園の跡地利用問題で、様々な要望・意見があがっている事の説明を受け、現在の平寿園を視察しました。

今、村が一番必要な施設として利用することが大事だと考えますので、十分に検討し決定することが、重要な課題になると思います。

建設中の平寿園も平成29年2月28日の完成に向けて工事も進んでいるようですが、道路の整備等、まだまだ課題が残されていますから、早急に対処していただくよう私たちも働きかけをがんばっていきたいと思います。



## 木材初市 1月5日

産業福祉常任委員長 椎葉 芳一

平成29年の木材初市が日向市東郷町林産物流通センターにて行われ、本村議会も研修を兼ねて参加しました。

本年を占う初市の木材価格は今後に不安を残した木材初市でありました。



## 子牛の競り市 1月23日

副議長 椎葉 邦博

今年最初の子牛のセリが延岡家畜市場で開催され、本村から雌56頭(平均790,251円)、去勢56頭(平均889,360円)、計112頭が出場しました。本村の最高価格は雌が、1,095,120円、去勢が1,076,760円でした。

全体の平均価格は前回と比較して15,456円高(本村は雌が1,697円安値、去勢が4,152円安値)と過去最高となりました。

韓国・中国で口蹄疫が発生しています。消毒を徹底し、口蹄疫の発生を防ぎましょう。



# 議会の動き

11月	4日	第1回地域福祉計画策定委員会	役場会議室
	7日	自民党県議との意見交換会(日向地区)	日向市
	8日	日向東白杵広域連合議会	日向市
	9日	全国議長会及び群議長会政務調査(～11日)	東京都
	11日	椎葉平家まつり	
	12日	大田原市との災害時における相互援助の協定調印式	役場会議室
	14日	県内幹部議員研修	宮崎市
	16日	総務文教常任委員会学校訪問	村内3校
	17日	森林林業活性化議員連盟会議総会・研修会	宮崎市
	19日	延岡市新庁舎落成記念式典	延岡市
		郡・村PTA合同研修会	開発センター
	21日	産業福祉常任委員会による村道認定調査及び請願調査	村内
		例月監査(～25日)	監査室
	24日	椎葉五家荘線県道昇格促進期成会要望活動	宮崎市
	広報研修	宮崎市	
26日	日向看護高等専修学校創立50周年記念式典	日向市	
28日	公民館長との意見交換会(議会改革特別委員会)	役場会議室	
29日	星塚敬愛園訪問	鹿屋市	
	議会運営委員会	全員協議会	
30日	集落支援及び福祉施設整備調査特別委員会	委員会室	
12月	1日	九州の自立を考える会広域行政セミナー	福岡市
	2日	群議長会臨時総会	日向市
	8日	12月定例会 全員協議会	議場 委員会室
	9日	村国保病院運営協議会	役場会議室
	19日	社会福祉協議会理事会	すこやか館
	21日	例月監査(22日)	監査室
22日	市町村対抗駅伝大会壮行会	開発センター	

1月	4日	成人式	開発センター
	5日	木材初市	日向市
	6日	消防出初め式	椎葉小学校
	9日	第7回市町村対抗駅伝競走大会	宮崎市
	11日	賀詞交換会	開発センター
		第1回椎葉村議会臨時会	議場
	12日	議会運営委員会 全員協議会	全員協議会
		新年表敬訪問(～13日)	県内
	17日	乾し椎茸初入札下見 議会だより編集委員会	日向市 日向市
	23日	子牛の初セリ	延岡市
		例月監査(～25日)	監査室
	24日	九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会提言活動	福岡市・東京都
	27日	日向東白杵広域連合議会運営委員会	日向市
	30日	日向市・東白杵郡町村議長会議員研修	日向市
31日	九州電力西郷ダム・山須原ダム通砂改修工事視察	美郷町・諸塚村	
	県町村議会議員時局講演会	高千穂町	

## 椎葉村議会 テレビ生中継

お茶の間で議会の模様がご覧いただけます。  
放送は11チャンネルです。  
時間:午前10時から最長午後5時まで

## 3月定例会のお知らせ

3月定例会は3月8日～15日まで開会予定です。  
是非傍聴にお越しください。

## 編集後記

2017年の幕開けです。新年早々のトランプ米大統領誕生は、世界に大きな衝撃が走っています。日本が主導的役割を果たしてきたTPPから永久離脱を決める大統領令に署名、トランプ政権は今後、日本との2国間での貿易交渉を迫り、農産物や自動車などの分野で、TPP以上の市場開放を求めるとしています。先行きの見えない厳しい年の幕開けです。

明るいニュースもあります。3月には10床増床した新しい平寿園が完成、19年ぶりの日本人横綱「稀勢の里」の誕生など。今年が村民の皆様にとってよき1年でありますようお祈り申し上げます。  
(文責:河口吉弘)